

3. 事業報告書

事業報告書

令和3年度 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係
(引受)

年産	共済目的	支所別	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は納入保険料(B)	手持共済掛金(A)±(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
令和3年産	水稻	南部支所	3,692	291,979.8	9,177,041	1,646,166,888	2,097,403	/	/
		本所・石井分室	2,886	149,203.7	4,942,117	941,409,987	1,141,706		
		西部支所	2,437	111,965.4	3,617,538	632,291,938	884,947		
		計	9,015	553,148.9	17,736,696	3,219,868,813	4,124,056		
	麦	南部支所	3	1,122.1	5,669	48,157	409	/	/
		本所・石井分室	3	1,391.6	18,348	165,126	1,202		
		西部支所	22	3,900.9	51,989	1,389,013	21,965		
		計	28	6,414.6	76,006	1,602,296	23,576		
	合計		延 9,043 実 8,677	559,563.5	17,812,702	3,221,471,109	4,147,632	4,058,301	8,205,933
	令和4年産	麦	南部支所	7	831.1	18,578	170,284	2,609	/
本所・石井分室			5	1,315.2	29,035	261,685	1,473		
西部支所			32	4,834.7	109,475	1,404,446	13,745		
計			44	6,981.0	157,088	1,836,415	17,827		

(参考) 谷あいの比較的日陰になりやすい圃場では、令和3年初めの降雪が低温のため融雪せず、土壌の湿潤状態が続き、発芽不良、生育不

	水 稻				麦			
	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額
前年度対比	93.8%	93.7%	93.6%	97.6%	157.1%	108.8%	206.7%	114.6%
事業計画対比	/	95.4%	95.3%	99.4%	/	91.9%	166.7%	102.6%
10a当たり	/	/	321kg	58,210円	/	/	225kg	2,631円
1組合員当たり	/	61.4 a	1,967kg	357,168円	/	158.7 a	3,570kg	41,737円

(引受の概況)

水稻 収入保険移行(105ha)、栽培・加入中止など(356ha)のため、引受面積、引受収量及び共済金額が減少した。

麦 作付減、作付中止(6.1ha)、収入保険への移行(1戸、1.4ha:令和3年作付面積)はあったが、新規加入(10戸、13ha)があり各項目について増加した。すべてインデックス方式での加入となり、基準単収が統計単収となったため、引受収量が前年(76,006kg)と大きく異なっている。

(被 害)

共済目的	支所別	被 害 組 合 員 数	共済減収量	共済金	共済金 共済金額
		人	kg	円	%
水稲	南部支所	403	144,855	26,203,340	1.6
	本所・石井分室	106	23,219	4,401,632	0.5
	西部支所	201	59,656	10,161,774	1.6
	計	710	227,730	40,766,746	1.3
麦	南部支所	1	30	240	0.5
	本所・石井分室	1	129	1,419	0.9
	西部支所	2	2,483	21,469	1.5
	計	4	2,642	23,128	1.4
合計		延 714	230,372	40,789,874	1.3

水稲

風水害
干害

令和3年8月9日台風9号（徳島气象台：最大風速15.8㎞/h）により倒伏し、停滞前線による長雨のため、収穫が遅れ、減収が発生した。
令和3年8月9日台風9号（徳島气象台：最大風速15.8㎞/h）により、高潮が発生し、圃場に海水が流入したため、塩害が発生し減収した。

病害

県南地域では出穂初期からイモチ病の発生が見られた。また、令和3年8月中旬から下旬にかけての停滞前線による長雨のため、イモチ病、紋枯病が発生し、減収した。

虫害

平野部では、スクミリンゴガイによる食害が発生した。

鳥害

スズメによる食害が発生した。

獣害

シカ、サル、イノシシによる食害や踏み倒しが発生した。

麦

風水害

令和3年5月2日の暴風により、倒伏し、茎折れのため子実の成熟不良となり、減収した。令和3年5月2日の瞬間最大風速：【穴吹】16.3㎞/h（5月観測史上1位）

土壌湿潤害

谷あいの比較的日陰になりやすい圃場では、令和3年初めの降雪が低温のため融雪せず、土壌の湿潤状態が続き、発芽不良、生育不良となり、減収した。令和3年1月降水量（平年値）と気温（平年値）：【穴吹】72.0mm（47.4mm）、4.0℃（4.4℃）

雨害湿潤害

令和3年5月2日の暴風により、倒伏し、その後、平年より21日早く、5月15日ごろ梅雨入りし、降水のため、子実にかびが発生、腐敗し、減収した。令和3年5月中下旬の降水量（平年値）：【穴吹】132.0mm（79.7mm）

獣害

シカによる食害が発生し減収した。

(支 払)

共済目的	支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金	
			保険金	手持掛金	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金	
水稻	令和3年12月16日	円 40,766,746	円 0	円 8,157,991	円	円	円 0	% 100.0	
麦	令和3年9月9日	23,128	0	23,128			0	100.0	
計		40,789,874	0	8,181,119	32,608,755	0	0	100.0	

(損害防止)

- ・ 地域の実情に応じ乗用防除機、自走式高圧噴霧器等の損害防止器具の貸し出しを行い病虫害防除に努め、共同防除組織に対しては薬剤費の一部助成をするなど共同防除体制作りを進めた。
- ・ 中山間地における獣害対策としては、電気柵等獣害防止設備の設置費用一部助成を行った。
- ・ 病虫害発生予察情報、高温障害予察情報の提供など関係機関と連携し、適切な損害防止情報の提供に努めた。

(2) 家畜共済関係
(引受)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
					事業計画頭数					
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円	円
死亡廃用共済	搾乳牛	3,216	2,958	2,782	94.1	527,360,060	16,252,315	/	/	/
	繁殖用雌牛	3,754	1,986	1,610	81.1	373,620,465	1,520,633			
	育成乳牛 (子牛等)	1,574	921	935 (57)	101.5	222,120,360	886,392			
	育成・肥育牛 (子牛等)	29,124	16,795	15,357 (955)	91.4	4,330,075,560	13,490,261			
	育成・肥育馬	20	1	0	0.0	0	0			
	種豚	3,976	700	811	115.9	45,287,200	918,153			
	肉豚	33,889	100	0	0.0	0	0			
	計	75,553	23,461	21,495	91.6	5,498,463,645	33,067,754			
疾病傷害共済	乳用牛	3,088	2,952	2,765	93.7	47,462,974	18,664,483	/	/	/
	肉用牛	19,067	9,206	8,677	94.3	43,261,909	7,406,239			
	一般馬	20	15	0	0.0	0	0			
	種豚	3,976	60	0	0.0	0	0			
	計	26,151	12,233	11,442	93.5	90,724,883	26,070,722			
合計	101,704	35,694	32,937	92.3	5,589,188,528	59,138,476	0	58,785,690	117,924,166	

区分	項目	事業計画頭数		死亡廃用共済					合計	疾病傷害共済			合計	引受頭数 事業計画頭数	
		死亡廃用 共済	疾病傷害 共済	搾乳牛	繁殖用 雌牛	育成乳牛	育成・ 肥育牛	種豚		乳用牛	肉用牛	一般馬		死亡廃用 共済	疾病傷害 共済
南部支所		3,101	1,875	34	118	3	2,670	0	2,825	32	1,724	0	1,756	91.1	93.7
本所・石井分室		8,185	3,885	1,268	645	376	3,740	0	6,029	1,477	1,920	0	3,397	73.7	87.4
西部支所		12,175	6,473	1,480	847	556	8,947	811	12,641	1,256	5,033	0	6,289	103.8	97.2
計		23,461	12,233	2,782	1,610	935	15,357	811	21,495	2,765	8,677	0	11,442	91.6	93.5

(引受の概況)

前年度に比べ引受頭数は、死亡廃用共済で475頭、疾病傷害共済で447頭増加した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で全体的に家畜の評価額が下がっているため、共済金額は減少している。また、戸数では4戸の新規引受があった一方、6戸の廃業があった。

(参 考)

区分	項目	死亡廃用共済				疾病傷害共済	
		搾乳牛	繁殖用雌牛	育成乳牛	育成・肥育牛	乳用牛	肉用牛
引受頭数前年度対比 (%)		104.8	90.3	113.1	101.9	103.7	104.4
1頭あたり平均共済金額 (円)		189,561	232,062	237,562	281,961	17,166	4,986
1頭共済金額前年対比 (%)		86.1	96.6	81.8	97.7	100.5	103.0

(事 故)

区分	項目	死廃事故				区分	疾病傷害共済	
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金		件数	支払共済金
		頭	頭	頭	円		件	円
搾乳牛		86	197	283	33,127,413	乳用牛	3,378	40,105,195
繁殖用雌牛		15	3	18	2,252,699	肉用牛	3,261	31,032,862
育成乳牛 (子牛等)		33 (29)	4	37	4,063,663	一般馬	4	0
育成・肥育牛 (子牛等)		240 (149)	5	245	25,177,566	種豚	0	0
育成・肥育馬		0	0	0	0	計	6,643	71,138,057
種豚		97	0	97	7,280,000			
肉豚		0	0	0	0			
計		471	209	680	71,901,341			

(事故の概況)

死廃事故において、頭数は前年度より197頭増（前年対比140.8%）、支払共済金も1,405万円増（前年対比124.3%）となっており、特に令和3年2月新規加入の種豚の死亡事故が要因となっている。また、病傷事故において、件数は前年度より439件増（前年対比107.1%）となり、支払共済金は582万円増（前年対比108.9%）となった。

(損害防止)

実施種目	対象数	経費概算	摘要
特定損害防止	0 頭	0 円	
一般損害防止	健康検査	67 頭 19,500 円	・血液検査、乳房炎検査等
	予防衛生措置	14,433 頭 1,096,370 円	・畜舎消毒の実施 ・予防薬（ビタミン剤、整腸剤、消毒薬等）の配布
	飼養管理指導	87 戸 0 円	・エコーによる繁殖検診 ・管理方法の巡回指導

(診療所)

	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概要	
家畜診療所	7 人	26,151 頭	11,442 頭	2,624 件	499 件	67 頭	0 頭	19,500 円	

(3) 果樹共済関係
(引受)

年度	果樹区分		支所別	組合員数	引受面積	標準収穫量・ 基準生産金額・ 標準収穫金額	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A)±(B)	
				人	a	kg・円	円	円	円	円	
令和 元年度	収穫	指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式	南部支所	22	606.1	23,696,880	13,878,000	170,162			
			本所・石井分室	3	31.8	1,771,889	1,416,000	16,142			
			西部支所	22	685.3	9,028,584	5,799,000	66,628			
			計	47	1,323.2	34,497,353	21,093,000	252,932			
令和2 年度	収穫	うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式	南部支所	71	3,466.3	468,460	45,090,000	1,433,681			
			本所・石井分室	3	37.1	4,188	480,000	15,143			
			計	74	3,503.4	472,648	45,570,000	1,448,824			
			南部支所	17	425.4	14,552,072	9,066,000	112,538			
		指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式	本所・石井分室	2	26.9	1,558,946	1,246,000	14,204			
			西部支所	19	632.0	8,897,521	5,607,000	62,736			
			計	38	1,084.3	25,008,539	15,919,000	189,478			
		うめ 樹園地単位減収総合 一般方式	本所・石井分室	12	408.6	10,143	1,329,000	54,081			
			西部支所	9	254.3	4,271	559,000	23,513			
			計	21	662.9	14,414	1,888,000	77,594			
		樹体	うんしゅうみかん 樹体共済	南部支所	79	4,154.6	88,040,451	204,530,000			162,855
				本所・石井分室	3	37.1	716,148	2,970,000			2,543
	計			82	4,191.7	88,756,599	207,500,000	165,398			
	収穫	なし 半相殺特定危険減収 暴風雨方式	本所・石井分室	29	1,381.6	278,514	72,350,000	537,291			
			合計	244	10,823.9		343,227,000	2,418,585			581,975
	令和3 年度	収穫	うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式	南部支所	66	3,084.8	420,509	41,930,000			1,336,977
本所・石井分室				19	740.0	105,104	7,640,000	241,699			
計				85	3,824.8	525,613	49,570,000	1,578,676			
南部支所				17	442.0	14,952,696	9,417,000	117,131			
指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式			本所・石井分室	2	26.9	1,561,432	1,248,000	14,821			
			西部支所	18	619.5	8,579,895	5,302,000	59,983			
			計	37	1,088.4	25,094,023	15,967,000	191,935			
うめ 半相殺減収総合一般方式			本所・石井分室	11	360.2	6,289	997,000	60,703			
			西部支所	5	152.1	4,093	651,000	35,758			
			計	16	512.3	10,382	1,648,000	96,461			
樹体			うんしゅうみかん 樹体共済	南部支所	75	3,840.6	84,672,643	198,200,000	156,904		
				本所・石井分室	4	51.1	1,063,662	4,100,000	3,439		
		計		79	3,891.7	85,736,305	202,300,000	160,343			
収穫		なし 半相殺減収総合短縮方式	本所・石井分室	20	935.0	192,446	44,110,000	495,228	△ 29,326		
	合計		237	10,252.2		313,595,000	2,522,643	394,018	2,916,661		

(参考)

収穫共済

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額
前年度対比	114.9%	109.2%	111.2%	108.8%
事業計画対比		105.4%		105.0%
10a 当たり			1,374 kg	129,602 円
1 組合員当たり		45.0a	6,184 kg	583,176 円

指定かんきつ(ゆず)	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額
前年度対比	97.4%	100.4%	100.3%	100.3%
事業計画対比		97.2%		97.1%
10a 当たり			230,559 円	146,702 円
1 組合員当たり		29.4a	678,217 円	431,541 円

うめ	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額
前年度対比	76.2%	77.3%	72.0%	87.3%
事業計画対比		81.3%		91.9%
10a 当たり			203 kg	32,169 円
1 組合員当たり		32.0a	649 kg	103,000 円

なし	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額
前年産対比	69.0%	67.7%	69.1%	61.0%
事業計画対比		66.8%		60.6%
10a 当たり			2,058 kg	471,765 円
1 組合員当たり		46.8a	9,622 kg	2,205,500 円

樹体共済

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫金額	共済金額
前年度対比	96.3%	92.8%	96.6%	97.5%
事業計画対比		92.0%		96.6%
10a 当たり			220,306 円	519,824 円
1 組合員当たり		49.3a	1,085,270 円	2,560,759 円

(引受の概況)

- ・うんしゅうみかん(新規加入19戸、廃業4戸、解約1戸、収入保険移行3戸)
- ・ゆず(廃業2戸、新規1戸)
- ・なし(解約6戸、収入保険移行3戸)
- ・うめ(廃業5戸)
- ・うんしゅうみかん樹体(新規加入3戸、廃業5戸、解約1戸)

(被 害)

収穫共済

果 樹 区 分			被害 組合員数	共済金	共済金 共済金額	
			人	円	%	
令和 元 年 度	収穫	指定かんきつ (ゆず)	南部支所	1	279,597	2.0%
			本所・石井分室	0	0	0.0%
			西部支所	0	0	0.0%
			計	1	279,597	1.3%
令和 2 年 度	樹体	うんしゅうみかん	南部支所	11	3,422,395	1.7%
			本所・石井分室	1	135,712	4.6%
			計	12	3,558,107	1.7%
	収穫	うめ	本所・石井分室	0	0	0.0%
			西部支所	0	0	0.0%
			計	0	0	0.0%
		なし	本所・石井分室	0	0	0.0%
			南部支所	27	1,440,500	3.2%
			本所・石井分室	0	0	0.0%
			計	27	1,440,500	3.2%

(被害の概況)

- 【うんしゅうみかん】
- ・干 害：令和3年7月5日に県内で初の猛暑日、35.3度を記録し、8月に入っても徳島市で4日～8日にかけて35度を超す猛暑が続いたため、土壌乾燥によって果実の落果や肥大に影響し、生産量が減収した。併せて日焼け果も多く見られた。
 - ・寒 害：令和3年1月上旬の低温の影響で樹勢の弱った樹、枯死により収穫量が減収となった。
 - ・獣 害：猪による葉・実の食害が発生した。
- 【うんしゅうみかん樹体】
- ・寒 害：令和3年1月上旬の低温（7日最低気温-4.6℃ 8日-5.3℃ 9日-8.5℃ 10日-7.1℃ 気象庁データ 徳島県木頭）の影響で葉枯や落葉が激しくなっており、樹勢の弱った樹が多くみられ、枯死に至った。
- 【 ゆ ず 】
- ・風水害：令和元年9月、10月の台風の影響により傷果、枝折れ等が発生し、翌年産（令和3年産）の着果の減少が生じた。令和2年9月の台風10号影響により、傷果、枝折れ等が発生し収穫に減収をもたらした。
 - ・獣 害：鹿による食害がみられた。

(支 払)

果 樹 区 分			支 払 年 月 日	実 支 払 共 済 金	共 済 金 支 払 財 源					実 支 払 共 済 金
					保 険 金	手 持 掛 金	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	共 済 金
令 和 元 年 度	収 穫	指 定 かんきつ (ゆず)		円	円	円	円	円	円	%
			令 和 3 年 10 月 29 日	279,597		279,597			0	100.0
計				279,597	0	279,597	0	0	0	100.0
令 和 2 年 度	樹 体	うんしゅうみかん	令 和 3 年 9 月 24 日	3,558,107		312,130			0	100.0
	収 穫	う め							0	
		な し							0	
		うんしゅうみかん	令 和 4 年 3 月 17 日	1,440,500		1,440,500			0	100.0
計				4,998,607	1,198,883	1,752,630	2,047,094	0	0	100.0

(損 害 防 止)

長雨後の高温に対する注意、予防措置の喚起及び損害防止機器の貸し出しによる損害防止事業を行った。

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手 持 共済掛金 (A ± B)
	畑作物区分								
令和 3 年度	第一区分 大豆	西部支所	人 4	a 238.7	kg 1,572	円 423,908	円 6,924	円 2,046	円 8,970
		計	延 4						
			実 4	238.7	1,572	423,908	6,924	2,046	8,970

(参 考)

大 豆

項 目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	80.0%	143.3%	251.9%	368.9%	347.4%
事業計画対比		149.2%		385.4%	299.0%
10a当たり			66kg	17,759円	
1組合員当たり		59.7a	393kg	105,977円	

(引受の概況)

作付中止が1件。全相殺方式への引受方式変更のため、共済金額は増加した。

(被 害)

項目		被 害 組 合 員 数	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金
畑作物区分					共 済 金 額
		人	kg	円	%
第一区分 大豆	西部支所	1	14	1,666	0.4
	計	延 実 1 1	14	1,666	0.4

(被害の概況)

○土壌湿潤害 (美馬市)

開花期から莢伸長期にあたる8月中旬から8月下旬にかけて、台風9号の大雨以降、停滞前線による長雨の影響により、土壌が水分過多の状態となり、生育が阻害された。(穴吹238.0mm (平年値111.7mm))

(支 払)

区分	項目	支払年月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金
				保険金	手持掛金	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共 済 金
			円	円	円	円	円	円	%
第一区分 大豆		令和4年3月25日	1,666	0	1,666	0	0	0	100
計			1,666	0	1,666	0	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係
(引受)

区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は納 入保険料(B)	手持共済掛金 (A±B)
			人	棟	m ²	円	円	円	円	円
ガラス室	I類									
	II類		6	8	5,707	69,077,395	55,261,915			
プラスチックハウス	I類									
	II類		821	1,692	550,836	1,650,166,076	1,281,688,052			
	III類		342	475	461,193	2,108,753,720	1,651,437,084			
	IV類甲		242	349	286,016	2,169,551,570	1,724,821,362			
	IV類乙		47	64	78,712	733,632,183	566,978,030			
	V類		26	36	38,301	375,446,817	300,357,429			
	VI類		21	92	21,412	66,776,155	42,858,399			
	VII類		33	97	71,295	32,664,207	26,131,325			
計		延実	1,538 1,089	2,813	1,513,472	7,206,068,123	5,649,533,596	30,107,928	18,982,100	49,090,028

区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
			人	棟	m ²	円	円	円	円	円
南部支所			542	958	644,446	3,207,921,086	2,521,714,310			
本所・石井分室			595	1,022	503,138	2,309,507,091	1,808,591,014			
西部支所			401	833	365,888	1,688,639,946	1,319,228,272			
計			1,538	2,813	1,513,472	7,206,068,123	5,649,533,596	30,107,928	18,982,100	49,090,028

(参考)

区分		項目	1棟当たり平均		
			共済価額	共済金額	付保割合
			円	円	%
ガラス室	I類		-	-	-
	II類		8,634,674	6,907,739	80.0
プラスチックハウス	I類		-	-	-
	II類		975,275	757,499	77.7
	III類		4,439,482	3,476,710	78.3
	IV類甲		6,216,480	4,942,182	79.5
	IV類乙		11,463,003	8,859,032	77.3
	V類		10,429,078	8,343,262	80.0
	VI類		725,828	465,852	64.2
	VII類		336,744	269,395	80.0
平均			2,561,702	2,008,366	78.4

(参考)

項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済金額
対比				
	%	%	%	%
前年度	97.5	98.8	97.5	148.8
事業計画		72.6		113.0

(引受の概況)

顧客リストを基にした戸別訪問、生産部会の集団加入、関連機関からの農業者紹介により42戸118棟の新規引受があったが、規模縮小(被覆・作付の中止)、高齢化や後継者不在による廃業もあり全体では前年度より実組合員数で21戸減、棟数で35棟の減少となった。

(被害)

区分	項目	被害			損害の額	共済金						共済金 共済金額	
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用		合計
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラス室	I類												
	II類												
プラスチックハウス	I類												
	II類	71	98	1	7,059,256	4,996,667	91,713	133,652	36,192	0	0	5,258,224	0.41
	III類	25	27	0	4,243,178	2,134,952	0	1,177,114	0	0	0	3,312,066	0.20
	IV類甲	28	33	0	3,541,654	1,445,662	0	1,305,154	0	0	0	2,750,816	0.16
	IV類乙	3	4	0	1,642,193	87,506	0	1,226,247	0	0	0	1,313,753	0.23
	V類	2	2	2	2,756,378	1,332,400	720,359	152,343	0	0	0	2,205,102	0.73
	VI類	1	1	0	119,682	95,745	0	0	0	0	0	95,745	0.22
VII類	1	1	0	73,919	59,135	0	0	0	0	0	59,135	0.23	
計		延 131	166	3	19,436,260	10,152,067	812,072	3,994,510	36,192	0	0	14,994,841	0.27

区分	項目	被害			損害の額	共済金						共済金 共済金額	
		組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用		合計
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
南部支所		35	58	0	7,353,793	3,011,903	0	2,608,562	0	0	0	5,620,465	0.22
本所・石井分室		34	43	0	4,853,767	2,823,168	0	963,803	36,192	0	0	3,823,163	0.21
西部支所		41	65	3	7,228,700	4,316,996	812,072	422,145	0	0	0	5,551,213	0.42
計		実 110	166	3	19,436,260	10,152,067	812,072	3,994,510	36,192	0	0	14,994,841	0.27

(被害の概況)

- ・令和3年8月9日の台風9号（徳島地方気象台徳島観測所：最大瞬間風速26.3m/s、日和佐観測所：最大瞬間風速24.9m/s）の影響により、県下全域で強風が発生し、本体、被覆材が損傷する被害が35棟発生した。
- ・事故の種類別（棟数）
風害:139棟、ひょう害:4棟、その他気象:1棟、火災:2棟、施設内農作物の病虫害:16棟、鳥獣害:4棟。

(損害防止)

徳島地方気象台の気象情報から、組合ホームページにて強風、大雨、大雪被害への注意を喚起し、適切な損害防止に努めるよう促した。また、施設内農作物評価時、損害評価員より今後の栽培管理や防除方法、再発防止策を指導した。

(支払)

実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
14,994,841	457,671	14,537,170	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

ア 建物共済

(引 受)

区分	項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり平均 共済金額	任意保険料	保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
		棟	万円	円	円	円	円	円
	南 部 支 所	6,600	5,848,282	40,505,086	21,182,192	8,861,033		
	本所・石井分室	6,538	5,651,798	36,914,226	20,957,689	8,644,537		
	西 部 支 所	15,592	15,720,760	97,657,252	60,969,089	10,082,581		
	合 計	28,730	27,220,840	175,076,564	103,108,970	9,474,709	92,799,372	27,895,632
	前 年 度 実 績	29,537	27,873,831	177,292,834	105,576,953	9,436,920	96,637,609	28,562,539
	前 年 比 (%)	97.3	97.7	98.7	97.7	100.4	96	97.7

総共済掛金額 278,185,534円 任意保険割合 地震50%・地震以外30% 保険手数料割合 29.6%(平均)

(引受の概況)

令和3年度は、火災共済から総合共済への掛け替えが合計239棟、共済金額23億5,000万円となった。共済種類別については、総合共済では新規加入や掛け替え、解約等も含め共済金額4億1,569万円の増加となり、火災共済では契約内容の見直しや他保険への切り替えによる加入中止が増え、前年度より棟数、共済金額ともに減少し、建物共済全体では前年度を棟数で807棟、共済金額では65億2,991万円下回る結果となった。

(事 故)

区分	項目	事故棟数	加入総共済金額 (イ) 万円	支払共済金 (ロ)		任意保険金 円	被害率 (ロ) / (イ) %	備考
				火災、拡張担保 円	自然災害 円			
	南部支所	棟 29	26,305	5,485,306	1,705,875	2,157,343	2.7	
	本所・石井分室	14	15,220	762,792	1,881,878	793,398	1.7	
	西部支所	58	64,900	86,525,149	3,812,882	27,101,387	13.9	
	合計	101	106,425	92,773,247	7,400,635	30,052,128	9.4	
	前年度実績	83	91,555	39,469,408	9,150,431	14,585,931	5.3	
	前年比 (%)	121.7	116.2	235.1	80.9	206.0		

(事故の概況)

令和3年度は、8月の台風9号等により損傷を受けた自然災害による事故が25棟発生し、事故件数は前年比で121.7%、加入共済金額では116.2%となった。

支払については、失火等による事故で支払共済金が8,000万円を超え、前年比で火災、拡張担保では235.1%、自然災害では80.9%となった。

建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ) 万円	支払共済金 (ロ) 円	任意保険金 円	被害率 (ロ) / (イ) %
失 火	棟 12	9,200	80,300,042	24,090,010	87.3
水 道 管 凍 結	9	7,000	620,461	186,138	0.9
落 雷	40	40,205	8,145,429	2,443,611	2.0
そ の 他	15	28,500	3,707,315	1,112,187	1.3
自 然 災 害	25	21,520	7,400,635	2,220,182	3.4
合 計	101	106,425	100,173,882	30,052,128	9.4

イ 農機具損害共済
(引受)

区分	項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台あたり平均 共済金額
				純 共 済 掛 金	賦 課 金	
		台	万円	円	円	円
	南 部 支 所	337	82,680	2,839,617	1,105,299	2,453,412
	本 所 ・ 石 井 分 室	577	104,666	3,949,891	1,419,500	1,813,969
	西 部 支 所	727	160,539	5,647,376	2,138,817	2,208,239
	合 計	1,641	347,885	12,436,884	4,663,616	2,119,957
	前 年 度 実 績	1,547	326,141	11,642,661	4,350,140	2,108,216
	前 年 比 (%)	106.1	106.7	106.8	107.2	100.6

(引受の概況)

令和3年度は、収入保険加入推進時や他共済引受時の同時推進等により、前年度と比べ台数で94台、共済金額では2億1,744万円の増加となった。

(事 故)

区分	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備考
	南 部 支 所	17	6,183	15,618,622	25.3	
	本 所 ・ 石 井 分 室	22	6,631	5,216,709	7.9	
	西 部 支 所	23	9,360	2,814,236	3.0	
	合 計	62	22,174	23,649,567	10.7	
	前 年 度 実 績	50	17,019	7,043,246	4.1	
	前 年 比 (%)	124.0	130.3	335.8		

(事故の概況)

令和3年度は、62台の事故請求があり、前年比で事故件数は124.0%、支払共済金は130.3%となった。事故の機種別については、コンバインが17台、トラクターが28台と合わせて全体の72.5%に該当し、事故原因については、接触が41台と全体の66.1%であった。支払共済金については、局地的豪雨により格納中の農機具8台が水没した事故が発生し全体の58.7%を占めた。

農機具損害共済 原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
	台	万円	円	%
接 触	41	16,181	7,597,153	4.7
墜 落	0	0	0	0.0
落 雷	1	35	350,000	100.0
突 風	0	0	0	0.0
獣 害	0	0	0	0.0
その他	20	5,958	15,702,414	26.4
合 計	62	22,174	23,649,567	10.7

機種別・原因別事故発生状況

(単位：事故台数(台)、加入総共済金額(万円)、支払共済金(円)、被害率(%))

機 種	接 触	転 覆	墜 落	落 雷	突 風	獣 害	異物の巻込	その他	合 計
乗用トラクタ	事故台数	21	1					6	28
	加入総共済金額(イ)	7,902	300					2,373	10,575
	支払共済金(ロ)	5,515,549	156,856					5,450,467	11,122,872
	被害率(ロ)/(イ)	7.0	5.2					23.0	10.5
自脱型コンバイン	事故台数	13						4	17
	加入総共済金額(イ)	7,064						1,910	8,974
	支払共済金(ロ)	1,445,829						4,004,219	5,450,048
	被害率(ロ)/(イ)	2.0						21.0	6.1
田植機	事故台数	3						2	5
	加入総共済金額(イ)	740						320	1,060
	支払共済金(ロ)	131,582						1,348,601	1,480,183
	被害率(ロ)/(イ)	1.8						42.1	14.0
掘取機	事故台数	1						1	2
	加入総共済金額(イ)	300						400	700
	支払共済金(ロ)	60,684						22,000	82,684
	被害率(ロ)/(イ)	2.0						0.6	1.2
糞溜り機	事故台数							1	1
	加入総共済金額(イ)							60	60
	支払共済金(ロ)							600,000	600,000
	被害率(ロ)/(イ)							100.0	100.0
草刈り機	事故台数	2							2
	加入総共済金額(イ)	145							145
	支払共済金(ロ)	150,689							150,689
	被害率(ロ)/(イ)	10.4							10.4
ハロー	事故台数	1						1	2
	加入総共済金額(イ)	30						100	130
	支払共済金(ロ)	292,820						335,599	628,419
	被害率(ロ)/(イ)	97.6						33.6	0.0
野菜移植機	事故台数							1	1
	加入総共済金額(イ)							120	120
	支払共済金(ロ)							34,672	34,672
	被害率(ロ)/(イ)							2.9	0.0
低温貯蔵庫	事故台数				1				1
	加入総共済金額(イ)				35				35
	支払共済金(ロ)				350,000				350,000
	被害率(ロ)/(イ)				100.0				100.0
乾燥機	事故台数							3	3
	加入総共済金額(イ)							375	375
	支払共済金(ロ)							3,750,000	3,750,000
	被害率(ロ)/(イ)							100.0	100.0
合 計	事故台数	41	1	0	1	0	0	19	62
	加入総共済金額(イ)	16,181	300	0	35	0	0	5,658	22,174
	支払共済金(ロ)	7,597,153	156,856	0	350,000	0	0	15,545,558	23,649,567
	被害率(ロ)/(イ)	4.7	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	27.5	10.7

(7) 受託業務関係 (収入保険)
(引受)

区分	項目	令和3年度			
		有資格数 (経営体数)	個人 (経営体)	法人 (経営体)	計
		体	体	体	体
	南 部 支 所	1,143	213	18	231
	本 所・石井分室	1,492	217	20	237
	西 部 支 所	633	129	18	147
	合 計	3,268	559	56	615
	前 年 実 績		443	48	491
	前年対比 (%)		126.2	116.7	125.3

(引受の概況)

地域別、品目別に農閑期において集中推進の実施、関係機関や既加入者から関心の高い農業者の紹介、保険料等(経費)は売上の約1%とアピールしたことで農業者の経費が高いイメージに対する捉え方が変わったこと等により、令和2年度実績より124体増となり補償総額約83億2千万円となった。

(事 故)

区分	項目	令和2年補償			
		被害経営体数	支払補てん金 (積立方式)	支払保険金 (保険方式)	計
		体	円	円	円
	南 部 支 所	59	63,288,743	68,057,576	131,346,319
	本 所・石井分室	36	61,926,107	52,384,365	114,310,472
	西 部 支 所	35	30,912,589	23,059,608	53,972,197
	合 計	130	156,127,439	143,501,549	299,628,988
	前 年 実 績	80	96,232,904	84,568,245	180,801,149
	前年対比 (%)	162.5	162.2	169.7	165.7

(つなぎ融資)

令和2年補償	
貸付経営体数	貸付額
体	円
11	53,160,000

(事故の概況)

自然災害、病虫害による収量減少、品質低下のほか新型コロナウイルスの影響による価格、需要低下による収入減収、農業者のケガ病気の影響による収入減少もあった。